

マスターズ甲子園 2017 鳥取県予選大会 (予選リーグ) 順位決定方法 (案)

原則①を上位に決定する。なお順位が決定しない場合、当該チーム同士について、番号の若い順に方法を変えて決定する（注：いずれかの方法でチームが絞られた場合、さらに方法を変えても、他チームは復活しない）。

- ① 勝=勝点 3、引き分け=勝点 1、負=勝点 0（ただし、下記「正常に試合が行なわれなかった場合の措置」イによる負=-4、ロ・ハによる負=-2）とし、合計勝点の大きいチーム
- ② ①でなお 2 チームが並んでいる場合、当該チーム同士の対戦で勝利したチーム
- ③ 失点率（合計失点÷合計守備イニング）の小さいチーム
※1死=0.3 イニング、3死=1 イニングとして計算
※小数点 3 位までとし、4 位以下は切り捨て
- ④ 得失点率差（合計得点÷合計攻撃イニング-合計失点÷合計守備イニング）の大きいチーム
※以下、⑧まで計算方法は③と同じ
- ⑤ シニアのイニングの失点率の小さいチーム
- ⑥ シニアのイニングの得失点率差の大きいチーム
- ⑦ ジュニアのイニングの失点率の小さいチーム
- ⑧ ジュニアのイニングの得失点率差の大きいチーム
- ⑨ 抽選（コイントス）

正常に試合が行なわれなかった場合の措置

イ. 自チームのみで選手が 9 人以上おらず、棄権による交流戦ができなかった

ロ. 棄権するが、選手 9 人以上で交流戦を成立させた

ハ. 試合中に没収試合、または試合後に没収試合該当事由が発覚

ニ. 両チームがロ・ハいずれかに該当した

○イ～ハについて、得点経過はいずれも次の通りとする。

先攻 1 1 1 1 1 1 1 = 9

後攻 0 0 0 0 0 0 0 = 0

（後攻が、棄権または没収試合による負要件に該当したチーム。3 回までジュニア、4 回以降はシニアとする。）

○ニについて、両チームとも、上記のランニングスコア後攻の扱いとし、0-9 で負とする。